



.....*

「つくばセンター広場七夕まつり」ご報告

暑い暑いこの夏、センタービル広場を少し楽しい場所にしようと考えて、吾妻公民館と子育て支援室の協力を得て、子育て休憩室を中心に「ひと月遅れの七夕まつり」を8月4日に開催しました。今年初めてのことで、

準備の時間が短く、かるがもの皆さんに、もっとしっかりお声をかけられると良かったのですが・・・それでも、10組の団体が飾り付けに参加してくださいました。7月24日から8月3日までの4日間、吾妻公民館の一部屋で、立ち寄って下さる方にお飾りを作っていただきました。また、各子育てグループにも、思い思いの飾りを作って届けていただきました。



当日の準備は、午後一時から。「かるがも」からは飯田先生、矢野さんが参加してくださいました。もちろん、けやき広場や休憩室、遊ぼう広場などは「七夕飾り」も作っての参加です。15本の笹竹(切り出すのが大変だったようです)を用意し、10本にはそれぞれのグループが飾りをつけ、残りは当日通りかかった人たちに短冊をつけてもらうようにしました。

暑い最中だったので、無料の麦茶やかき氷、ポップコーンなど、ボランティアの「御接待」もおこなわれました。御接待に釣られて・・・という方も中にはいらしたと思いますが、でも、お子さんたちだけでなく、老若男女それぞれ短冊に願い事を書いて、自分で好きな竹につけて行かれました。みんな「何を書こうか？」ととても真剣な顔をしていらしたのが印象的です。そして皆さん「なつかしいわ～」とか、「こういう風情って大切ですよ」とか、「毎年やりましたっけ？」なんて言いながら、それぞれの飾りをながめたり、短冊を読んだりしていました。



アンケートも採りましたが、ほとんどが「楽しかった」「毎年続けて」といったものでした(楽しくなかった、と言う声は全くありませんでした。念のため)。

来年以降も実施の方向ですが、できれば「子育て関係者と市民活動グループ中心。行政のバックアップあり」で行事化させられたら、と思います。もっと早い時期(年度初め)に日程を決めて、みんなで楽しく作り上げられると良いな、と思っています。が、どうすれば良いか・・・

お祭り事大好き！伝統行事大切にしたいな～と思っている皆さん！！

是非一緒に！！！！ お願いします！！！！

以上ご報告まで(子育て休憩室)



「子育て支援情報の内容・提供の仕方」について



第16回「かるがも・ねっと」学習会より

2007年7月30日、「ちゃんと使える子育て支援情報！ - その内容と提供の仕方を考える - 」をテーマに、第16回学習会を開催しました。当日は20名ほどの方が参加され、2005年度に「かるがも」が作成に協力した「つくば市子育てべんり帳 子育てのわ」(以下、「子育てのわ」)や、今年1月から編集を担当している「つくば子育てカレンダー」(以下、「カレンダー」)を題材に、これらの情報媒体が実際に使える形・内容になっているのかについて検討を行いました。具体的には、それぞれの参加者が、「子育てのわ」やカレンダーについての子育て当事者や支援者たちの感想を持ち寄り、よかった点、見直すべきポイントなどを共有しました。さらにそれを踏まえ、情報提供の仕方も話し合われました。このような会の流れを踏まえ、今回のニュース・レターでは、学習会で出された「子育てのわ」「カレンダー」に対する利用者・支援者の声、ならびに情報提供の仕方に関する意見をご紹介します。

(1)「子育てのわ」「つくば子育てカレンダー」について

「子育てのわ」に対する利用者・支援者の声

まず、「子育てのわ」についてですが、お母さん方からは、「発行されてよかった」「活用している」との声が多く寄せられており、概ね好評であるといえます。特に、転入者の方たちからは、非常に好評とのことでした。また、支援者側からも、「マップを貼りだして、土地勘のないお母さんたちに施設の案内をする」との活用法も出されました。



ただ、配布や内容については、いくつか課題が出されました。

まず、配布に関しては、発行部数が少なく、お母さん方全員に行き渡らないことや、「子育てのわ」自体の認知度の低さが課題となりました。認知度を上げるためには、今後、保健センターや児童館等、お母さん方の目につきやすい場所に置いておく等の工夫が必要となります。

また、内容面については、利用者の方たちから大きく分けて3つの要望が出されました。

まず一つめは、「情報の追加」です。具体的には、施設の連絡先だけでなく、活動内容等の詳しい情報を載せてほしいとの要望が出されました。他にも、小児科等の病院情報や認可外保育施設の情報も新たに加えてほしいとの声も寄せられました。この「情報の追加」については、「子育てのわ」そのものが、親を支援の場へとつなぐ窓口的な役割を果たすものであることを考えると、今後は、情報を網羅的に載せるよりも、「子育てのわ」の活用法を伝えることの方が重要ではないかとの意見が出されました。

他にも、掲載内容の変更を伝える「情報の更新」や、大きさやレイアウト等の工夫を求める「使い勝手」に関する要望も出されました。ここでは、常に変化する情報を、多くの方に提供する難しさが共有されたといえます。

「つくば子育てカレンダー」に対する利用者・支援者の声

つづいて、「カレンダー」についてですが、利用者の方たちからは「見やすい」「一目で情報がわかるのでうれしい」という声が多く寄せられました。毎月の発行を待っている人もいるとの報告もありました。

その一方で、「カレンダー」についての問題点・要望も出されました。例えば、利用者から

は、支援センターや公民館、児童館での活動一覧を加えてほしいという「情報の追加」の要望や、日付や文字が見にくい等の「使い勝手」の問題が出されました。

また、「カレンダー」の配布場所については、利用者・支援者両方から問題点が出されました。具体的には、利用者からは、「どこでもらえるのかわからない」といった配布場所の認知の問題が、支援者側からは、配布場所となる機関の「カレンダー」配布に対する意識の低さが問題として出されました。実際、配布場所の機関のなかには、翌月になっても、前月の「カレンダー」がそのまま置かれているところもあったようです。これらの配布に関する問題は、今後の課題といえそうです。

(2) 情報提供の仕方について

情報提供の仕方として、「配布場所」と「配布時の声かけ」の二点が話し合われました。

まず、「子育てのわ」や「カレンダー」の配布場所については、従来の場所に加え、保育所や小児科等の病院、出生届を受け付ける窓口等、子育て中の保護者が立ち寄る場所に置いてもらったらどうかという提案がなされました。他にも、3歳児検診時の配布物と併せて渡す方法や、保健師が家庭を訪問する際に持って行くという案も出されました。保健師の訪問については、実際に取り組む方向で話が進められているようです。

また、「配布時の声かけ」については、実際に支援者が「子育てのわ」や「カレンダー」を渡す際の声かけの仕方が話し合われました。「子育てのわ」や「カレンダー」には、さまざまな情報が載ってはいますが、お母さん自身が、自分が何に困っているかがわかっていないという状況では、それらの情報の中から必要な物を選ぶことはできません。そうした状況のなかで、支援者は、お母さん自身の悩みをひもといていく作業を手伝うことが必要ではないかとの意見が出されました。お母さんたちの身近な存在である支援者だからこそ、「子育てのわ」や「カレンダー」をただ渡すだけでなく、それらの情報を活用するサポートもできるということが共有されました。

♪♪♪「つくば市子育て支援情報システム」について♪♪♪

第16回学習会での報告より

第17回の学習会で、つくば市の子育て支援室の職員の方から、「子育て情報の総合窓口となる」ことを目的に準備を進めている「つくば市子育て支援情報システム」について、報告がありました。

つくば市では、従来から、市報や「子育てのわ」などを通じて、市で行っている子育て支援施策やイベント情報等を提供してきましたが、「情報が古くなりやすい」「市内の全体的な子育て情報がわからない」という問題を抱えていました。そこで、新たに、インターネットを利用した「子育て支援情報システム」を構築することとなり、目下、その準備を進めています。それには、子育て支援サークルや団体などの情報も掲載される予定です。

「かるがも」では、支援団体の集まりであることを生かして子育てサークルや団体等の情報を収集し、新システムへの提供を行うことで、つくば市の子育て支援の充実に協力していきたいと考えています。

* * * お知らせ * * *

① 第17回学習会を開催します。ぜひご参加下さい。

今年度3回目の学習会では、子育て状況への理解を深めるため、育児雑誌を取りあげることになりました。読者参加型の紙面が多くなった最近の育児雑誌から、今の子育て世代が持っている母親像・父親像、子育て観といったことをみていこうと思います。お忙しいこととは存じますが、皆様どうぞご参加下さい。

テーマ：「育児雑誌から、今の子育てを考える」

日時：9月27日（木）13：30～16：00

場所：桜庁舎4階 第5会議室



② 子育てフェスティバル開催！！

今年も、けやき広場の子育てフェスティバルを開催します。

パパ、ママ、おじいちゃん、おばあちゃん、みんなで遊びに来てください。

市内子育てサークルの紹介やおもちゃ作り、救急法、うた遊び等を予定しています。

日時：10月20日（土）

場所：桜総合体育館（予定）

問い合わせ：TEL：857-9037（つくば市地域子育て支援センターけやき広場）

③ ご協力ください

－子育て・子育て支援関連サークル・団体・グループについての調査－

研究室では、こども課子育て支援室と力を合わせて、市内で、子育て及び子育て支援に関係する活動をしていらっしゃるサークル・団体・グループなどを対象に、活動の実際をお伺いする調査を実施します。調査で得られた情報は、ご了解を得て、支援室開設予定のインターネット「子育て支援情報システム」や発行予定の「子育て支援ハンドブック」などに、掲載していくこととなります。もちろん、「かるがも・ねっと」でも、子育てをされている方からの問い合わせにお答えする時に利用します。調査票は、児童館・公民館で配布・回収できるよう（研究室宛、郵便での返送も可）、支援室が手配していただきました。また、こども課のホームページからダウンロードして、電子メールで返送できるようにもなります。9月下旬には、調査票の配布が始まります。皆さんが関係されていらっしゃるサークル・団体・グループについても、調査をお願いすることとなります。どうぞ、ご協力ください。また、お近くの方に、調査への協力を呼びかけてください。「かるがも・ねっと」も「協力」という形で、名を連ねています。

「かるがも・ねっと」の関係サークル・団体・グループには、別途、研究室から、直接、調査票が届くこともあります。もちろん、他の方法で、調査票を入手されても結構です。ご協力ください。

発行：つくば市子育て支援ネットワーク **かるがも・ねっと**

「かるがも・ねっと」は、つくば市にある子育て支援に関わる

機関・団体・サークル・ボランティアのネットワークです。

発行日：2007年9月10日

編集：飯田浩之・岩村一代・星埜祥子・丹治恭子

連絡先：【E-mail】karugamo_net@yahoo.co.jp

【FAX】029-853-4829（筑波大学共生教育学（教育社会学）研究室）